

平成30年度学校評価（前半）を振り返って

学校評価にご協力ありがとうございました。

平成30年度学校評価（前半）の集計結果をお知らせします。

今年度も保護者の皆様、児童（低、高学年別）、教職員による評価（振り返り）をアンケート形式でご協力いただき、保護者の皆様には全児童数の96%のご回答をいただきました。ありがとうございました。

洛央小学校では「学びの深まりと広がりのある学校」を教育目標とし、「心やさしく 健やかに 大きな希望を胸に抱く子」をめざす子ども像として、教育活動を進めています。今回の集計結果を真摯に受け止め、後半以降の教育活動の改善に繋げていくように活用させていただきたいと考えております。

① 子どもは自ら学ぼうとしていますか。（保護者）**自ら学ぼうとしていますか。（児童）****子どもが自ら学ぶように支援していますか。（教職員）**

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
保護者	32.4%	50.0%	15.8%	1.8%
児童（高学年）	38.0%	45.5%	14.7%	1.7%
児童（低学年）	50.8%	37.3%	8.5%	3.4%
教職員	46.2%	53.8%	0.0%	0.0%

「自ら学ぶこと」については8割以上の回答者が「そう思う」「大体そう思う」という結果でした。「そう思わない」「あまりそう思わない」と回答した保護者や高学年児童が約17%ありました。しかし、低学年児童も約12%の回答がありました。

「自ら学ぶこと」はどの学習にも大切な要素です。自ら学ぶことを進んで行う児童を育てるために、学習することが楽しいと感じられるよう授業を工夫したり、児童自身の興味関心を的確につかんだり、学習した成果を適切に認め励ましたりすることが大切であると思います。今後も組織的な指導力向上に向けて努力していきたいと考えています。

② 子どもは嫌なことでも我慢して頑張ることができていますか。（保護者）**いやなことでも我慢して頑張ることができていますか。（児童）****嫌なことでも我慢して頑張ることができるよう支援・指導していますか。（教職員）**

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
保護者	23.2%	58.7%	16.7%	1.4%
児童（高学年）	41.5%	47.3%	9.9%	1.7%
児童（低学年）	54.9%	32.0%	9.4%	3.7%
教職員	57.7%	42.3%	0.0%	0.0%

「我慢して頑張ることができる」については8割から9割の回答者が「そう思う」「大体そう思う」という結果でした。しかし、児童の回答では、1割程度「そう思わない」「あまりそう思わない」という回答がありました。また、「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答された保護者の方の割合がやや高くなっていました。

「自ら律する力」をつけるためには、苦手なことでも我慢して粘り強く取り組む実践が必要であると思います。児童の成長にとって必要な時には、我慢してやり抜くことができるよう支援したり指導したりしていきたいと思います。お家でも、苦手なことをやり抜いた時などにほめる言葉をかけていただければうれしいです。

③子どもは友達と力を合わせて活動することができていますか。(保護者)

友達と力を合わせて活動することができていますか。(児童)

友達と力を合わせて活動することができるよう支援・指導をしていますか。(教職員)

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
保護者	44.0%	51.3%	4.2%	0.6%
児童(高学年)	62.0%	33.2%	3.4%	1.4%
児童(低学年)	63.9%	27.9%	5.1%	3.1%
教職員	57.7%	42.3%	0.0%	0.0%

「友達と力を合わせる事」については9割以上の回答者が「そう思う」「大体そう思う」という結果でした。非常にうれしく思います。特に「そう思う」と回答した児童が6割以上であることを頼もしく思います。

授業では小グループでの話し合い活動や同じ課題を解決するために協力して行う活動があります。たてわり掃除や委員会活動なども含め、学校では力を合わせる場面が数多くあります。今後も力を合わせて活動を進めてほしいと思います。

④子どもは他の人に優しくすることができていますか。(保護者)

他の人に優しくすることができていますか。(児童)

他の人に優しくすることができるよう支援・指導をしていますか。(教職員)

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
保護者	46.2%	51.6%	2.2%	0.0%
児童(高学年)	42.7%	49.1%	6.8%	1.4%
児童(低学年)	60.5%	30.1%	6.8%	2.7%
教職員	65.4%	34.6%	0.0%	0.0%

「他の人に優しくすること」についても9割以上の回答者が「そう思う」「大体そう思う」という結果でした。本校の目指す子ども像に「心やさしく」があります。校歌の歌詞にも「心やさしく」があります。設問③とも合わせ、友達と協力し、他の人に優しくできる児童であり続けてほしいと願っています。

⑤子どもは自分のことを大切に思っていますか。(保護者)

自分を大切に思っていますか。(児童)

自分のことを大切に思えるよう支援・指導をしていますか。(教職員)

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
保護者	46.7%	47.8%	5.5%	0.0%
児童(高学年)	54.1%	32.5%	11.6%	1.7%
児童(低学年)	75.3%	16.6%	5.1%	3.0%
教職員	30.8%	69.2%	0.0%	0.0%

「自分のことを大切に思う」については8割から9割の回答者が「そう思う」「大体そう思う」という結果でした。しかし、立場によって「そう思う」と「大体そう思う」の割合に差がありました。低学年の児童は「そう思う」7割を超えていますが、高学年では5割ほどになっています。教職員の支援・指導でも「そう思う」が3割になっています。

高学年ほど自分に対する見方が厳しくなると思われます。学校でも自己肯定感を高めるための日々の関わりや取組を今後も進めていきたいと思います。ご家庭でのお声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

⑦子どもは進んで運動していますか。(保護者)**進んで運動していますか。(児童)****進んで運動できるよう支援・指導をしていますか。(教職員)**

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
保護者	38.7%	34.3%	22.7%	4.3%
児童(高学年)	54.5%	25.0%	16.8%	3.8%
児童(低学年)	61.8%	24.7%	10.5%	3.0%
教職員	30.8%	69.2%	0.0%	0.0%

「進んで運動すること」については「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答した保護者が約3割、高学年・低学年児童も1割から2割でした。休み時間には外に出て活発に体を動かす児童がいる一方、読書をしたり、絵を描いたりすることが好きな児童もいます。健やかな成長のためには、一定の運動をすることも大切です。体育の学習はもちろん、進んで運動できるような取組を今後も考えていきたいと思ひます。

⑧子どもは好き嫌いせずバランスよく食べていますか。(保護者)**好き嫌いせずバランスよく食べていますか。(児童)****好き嫌いせずバランスよく食べるよう支援・指導をしていますか。(教職員)**

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
保護者	33.7%	41.2%	19.1%	5.9%
児童(高学年)	46.9%	35.0%	13.9%	4.1%
児童(低学年)	52.9%	30.6%	10.8%	5.7%
教職員	73.1%	26.9%	0.0%	0.0%

「好き嫌いせずバランスよく食べること」については「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答した保護者が約25%、児童が16%～18%でした。設問⑦と同様に、健やかな成長のためには、食事も大切な要素の一つです。学校給食では栄養のバランスを考慮して献立を作成しています。今後も学校と家庭とが連携してよりよい食事ができるよう支援指導していきたいと思ひます。

⑩子どもが目標をもって学習したり生活したりしていますか。(保護者)**目標をもって学習したり生活したりしていますか。(児童)****子どもが目標をもって学習したり生活したりするよう支援・指導していますか。(教職員)**

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
保護者	24.9%	50.1%	21.9%	3.2%
児童(高学年)	40.7%	39.7%	14.2%	5.4%
児童(低学年)	57.9%	25.6%	12.1%	4.4%
教職員	57.7%	42.3%	0%	0%

「目標をもって学習したり生活したりすること」については「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答した保護者が約25%、高学年児童、低学年児童で約15%でした。授業では、どんなことを学習するのかを明確にして進めています。今後も学習や取組において、どんなことを目指すのか、どのような力を付けていきたいのかを児童に示しながら、活動をしていきたいと思ひます。ご家庭でも学習や生活の中での目標についてお話いただく機会をもつていただければありがたいです。

◆自由記述欄について

自由記述欄を設け、子育てにおいて大切にしていることをお聞きました。
その中のいくつかをご紹介しますので、参考にいただければと思います。

《話を聞くこと・よく話すこと》

- ・たくさんコミュニケーションをとるようにしています。 ・家庭内での会話
- ・子どもの質問にはしっかり答えること ・家族で意見を言い合うこと。
- ・何かあった時には、理由を聞いて共感し、解決に導くようにしている。
- ・一日一回は一緒に大笑いする。 ・子どもが話しかけてきたら必ず顔を見て聞く
- ・親の意見を押し付けず、子どもの話や意見をちゃんと聞くように気を付けています。
- ・大好きだよとたくさん伝えるようにしています。 ・子どもに大切な存在であると伝える。

《あいさつをしたり言葉で伝えたりすること》

- ・ありがとう、ごめんね、いただきます、ごちそうさま、あいさつがちゃんとできるようになってほしいと話しています。 ・あいさつをしっかりすること ・礼儀
- ・素直に言えるように親が積極的に「ありがとう」「ごめんね」を伝えるようにしています。
- ・あいさつをしっかりすること、笑顔で大きな声で人にはっきり伝えること。

《主体性や自立を促すこと》

- ・自主性、自発性を大切に考えています。 ・やりたいことは積極的に挑戦させる。
- ・自分の意志をしっかりもち判断能力をつけること ・自主性をもって生活できること
- ・個人の尊重 ・過度に手伝わず、子ども自身にやらせること ・自主、自律
- ・「できなかったこと」より「できたこと」をまずほめるようにしています。自分に自信がもてるようになれば困難なことや失敗したときに対応できるようになると思うからです。

《人との関わりや思いやり、やさしさなどに関すること》

- ・他人への思いやり ・とにかく優しい子に育って思っています。
- ・自分がされていやなことは人にしないという、気持ちを考えた行動ができるように伝えています。 ・自分が嫌なことは相手にもしない。 ・人の気持ちを考えて行動すること
- ・約束を守る、嘘をつかない、人にやさしくする、人に迷惑をかけないようにと伝えている。

《健康に関すること》

- ・健康に感謝すること ・早寝早起き ・健康が一番だと思います。
- ・心と体の健康を大切にしています。 ・しっかり寝る、しっかり食べる、しっかり遊ぶ。
- ・食事を大切にしています。季節の食材や食べ物のいわれ等を家族で楽しんで食べる事で豊かな気持ちを持つのではと考えています。 規則正しい生活、習慣性。
- ・3食きちんととること等、当たり前を大切にしています。

《その他》

- ・何でも体験させて視野の広い子になってほしいと思っています。
- ・根気よく接してあげること ・気持ちに余裕をもって子どもに接するように努めています。
- ・1歩を踏み出す勇気、気負わずに挑戦してほしいと伝え続けること。
- ・子どもに注意などする時は「～しなさい、～やりなさい」などの命令型ではなく「～しようか、～してみたら」などの提案型にしている。 ・今を大切にしていきたい。
- ・子どもと周りにいる家族がいつも笑顔でいることを大切にしています。

この他にも多数のご意見をいただきました。誠にありがとうございます。

児童に保護者の方には昨年同様、好評価をいただき、うれしい結果となりました。

学校では今年度より休み時間に体育館を開放し、たてわりグループごとに長縄で遊べる機会を設けました。その結果、活動の中心となる高学年児童の『「4」 と思う』との回答がぐんと増加、『「2」 あまりそう思わない』『「1」 そう思わない』を回答する児童が一桁に減少しました。

「たてわり活動」は異学年集団で協力し合い活動することで仲間意識を育てること、一人ひとりの児童が学校の一員としての自分の役割を果たしていこうとする自覚を高めることを目的として実施しています。今後も続けていきたい取り組みの一つです。

